

鉄道貨物輸送の重要性を考える

鉄道貨物輸送、トラック輸送の社会的費用、上下分離、交通政策、物流政策

担当教員

所属：情報学部 総合情報学科 氏名・役職：小澤茂樹 教授

概要

現在、日本における貨物輸送の大部分はトラック輸送が担っている。一方で、トラック輸送に偏重した貨物輸送体系は、渋滞や交通事故、労働者不足問題、環境問題を引き起こしている。こうした状況への対応として、トラック輸送から鉄道貨物輸送へのシフトが重要視されている。持続可能な経済および社会の発展のために、鉄道貨物輸送を活用した貨物輸送体系の構築や交通政策を提言する。

従来技術・競合技術との比較（優位性）

フィールドワークを用いて、鉄道貨物輸送を重視した交通政策が進展しているヨーロッパ諸国の事例や知見を数多く収集し、経済理論および現状の両方を勘案し、より現実的な政策提言を行う。

本技術の有効性

トラック輸送から鉄道貨物輸送へのシフトを実現させることで、莫大な社会的費用を発生させている渋滞や交通事故、今後深刻化すると予測されている労働者不足を根本的な解決することができる。

関連情報（図・表・写真・参考文献など）

- Shigeki Ozawa ” A Study on Fair Competition Inhibition in UK Rail Freight Terminal” , 日本物流学会誌 No.26,pp.41-48, 2018.
- 小澤茂樹・根本敏則「欧州の鉄道上下分離における線路使用料の役割」交通学研究,第 56 号, pp.59-66.
- 小澤茂樹「鉄道貨物輸送に関するダイヤ配分の一考察」交通学研究,第 54 号, pp.205-214.
- 小澤茂樹「高速道路会社による貨物鉄道会社の設立」高速道路と自動車,第 58 巻 9 号,pp.37-41.
- 小澤茂樹「イギリスにおける鉄道貨物ターミナルの使用を巡るコンフリクトの現状」運輸政策研究 Vol20,pp133-36.
- 小澤茂樹「ドイツにおける鉄道貨物ターミナルの実態に関する研究」,大同大学紀要,第 51 巻,pp.121-132.

適用可能製品・技術

貨物輸送に関する適切な輸送機関分担のあり方を明示する。

知的財産

なし

試作品状況 無 **提示可** 提供可

照会先窓口

大同大学 研究・産学連携支援室

Tel : 052-612-6132 Fax : 052-612-5623

Mail : crc@daido-it.ac.jp

作成日 2018 年 月 日